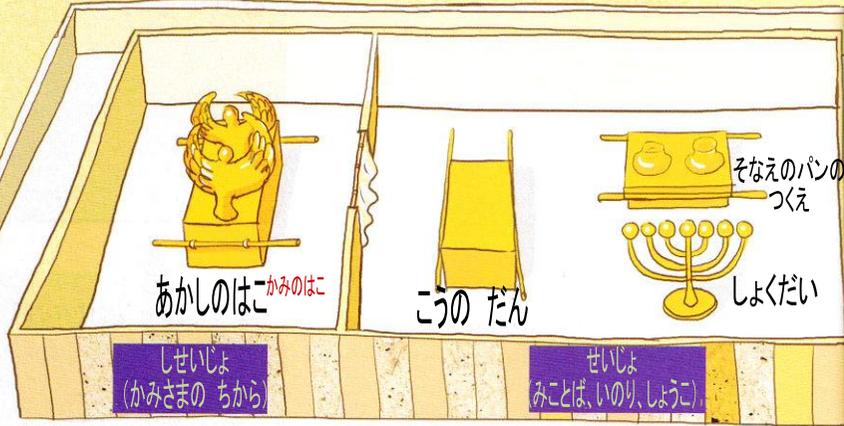


まくやに いけば〜♪ 〇〇〇も あって〜♪

定刻祈りに成功したらチェックしよう

出 36:8~13 仕事に携わっている者のうち、心に知恵のある者はみな、幕屋を十枚の幕で造った。燃り糸で織った亜麻布、青色、紫色、緋色の燃り糸で作り、巧みな細工でケルビムを織り出した。(8) インマヌエル教会聖日1部 / 2010.8.8

まくや



にわ (かみさまの おくぎ)

幕屋の奥義を味わうことができるように、恵みをください。イエス・キリストの血によって、すべての問題を解決されたので、みことばと祈りで神様の力を知って、伝えさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。

しかし、そむく者は、相ともに滅ぼされる。悪者どもの子孫は断ち切られる。(詩篇37:38)

神よ。あなたこそ私の王です。ヤコブの勝利を命じてください。(詩篇44:4)

まことの ろうく

21

Tue 火曜日

✓ ● ● 定刻祈りに成功したらチェックしよう
 ローマ 16:6 あなたがたのために非常に労苦したマリヤ
 によろしく。インマヌエル教会聖日2部 / 2010.8.8

私が福音のために献身して努力する生活をするように助けてください。毎日、黙想と祈りをとおして福音を伝える力を回復したいです。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。

ぬけている単語をかいて
 みことばをおぼえましょう。

なぜなら、私たちの福音があなたかたに伝えられたのは、ことばだけによったのではなく、_____と_____と_____とによったからです。また、私たちがあなたがたのところで、あなたがたのために、どのようにふるまったかは、あなたがたが知っています。

神に愛されている兄弟たち。あなたがたが神に選ばれた者であることは私たちが知っています。

絶えず、私たちの父なる神の御前に、あなたがたの信仰の働き、愛の労苦、主イエス・キリストへの望みの忍耐を思い起こしています。

パウロ、シルワノ、テモテから、父なる神および主イエス・キリストにあるテサロニケ人の教会へ。恵みと平安があなたがたの上にありますように。
 私たちは、いつもあなたがたすべてのために神に感謝し、祈りのときにあなたがたを覚え、

「私の一生で、なんのために努力するのがもっとも価値があるのでしょうか」人はお金をたくさんもうけて、高い地位に上がるために努力して、知識を積んで人気を得ようと努力します。しかし、神様は福音のために献身することをもっとも価値あるように見ておられます。なぜなら、すべてのものをすべて持っても、地獄に行けばなんにもならないでしょう。反対に、人々が見るとき、たりないように見えても、福音があれば、神様の子どもとして永遠に祝福が約束されています。それだけではなく、家族と他の人まで生かせる王のような祭司の使命があります。神様のみことばを深く考えて黙想しましょう。そして、神様の前で真剣に祈りましょう。これがうまくできれば、健康と知恵と答えも味わえて、新しい力を受けて、他の友だちにも福音を伝えることができます。

テサロニケ人への手紙

THESSALONIANS

でんどう
 みことば
 いのり

()	()	()
合計点		OMC
()	()	()

せかいを ひっぱる ちから!

✓ 定刻祈りに成功したらチェックしよう
創 41:38 そこでパロは家臣たちに言った。「神の霊の宿っているこのような人を、ほかに見つけることができようか。」 青年修練会2講 / 2010.8.10

有名な科学者であるニュートンの**三つ運動法則**の中で作用反作用の法則は、二つの物体がたがいに**影響**をおよぼすときにやりとりする力の大きさは同じで、力の方向は反対という理論です。

「神様の子どもが世の中をひっぱろうとするなら、なにが必要でしょうか？」世の中をひっぱろうとするなら、世の中の法則でなく、世の中をこえる神様の力と能力が必要で、ヘブル人への手紙11章の**信仰の先祖と聖書のレムナント7人**のように、神様の恵みと知恵で世の中の手段と方法を超越するべきです。



神様がくださる新しい力を受けて、24時間祈って、かならず必要な絶対的な答えを味わい、すえての現場をみな生かされますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。

神様がくださる**霊的な力、知恵、体力、経済力**（タラント）、**人材**（人間関係）で、いつでもどこでも祈りましょう。そうすれば、私が先に生かされて、私のまわりの現場と人も力を受けて、結局、私たちの未来まで祝福されます。このように、神様はレムナントを通じて世の中をひっぱって行っておられます。

さんびで神様に
 栄光をささげましょう



でんどう
 みことば
 いのり

OMC		合計点

私が、神に呼ばわると、主は私を救ってくださる。（詩篇55:16）

24

Fri 金曜日

だれがこのよをかえるのでしょうか?

定刻祈りに成功したらチェックしよう

イザヤ 6:9~13 そこにはなお、十分の一が残るが、それもまた、焼き払われる。テレピンの木や樅の木が切り倒されるときのように。しかし、その中に切り株がある。聖なるすえこそ、その切り株。(13)

産業宣教メッセージ / 2010. 8. 14

アルビン・トフラーという未来学者は<第3の波>The Third Wave という本で第1の波は農業革命、第2の波は産業革命そして、第3の波を情報革命だと話しています。地球上に起きた大きい変化の中心にはいつも「人」がいて、結局、人を変えるのが世の中を変化させる近道でした。レムナントがどのように、なにで世の中と人を変えることができるのでしょうか。医学の発達で寿命が伸びました。科学の発達で生活が便利になりました。知識の発達でおおくの疑問も解けました。しかし、霊的な問題はさらに深刻化して、うつ病と精神病、そして、名前の分からない不治の病がかぞえることもできないほどおおくなりました。結局、人間の根本的な問題は、人間の力では解決できなくて、聖書の証拠のように、神様の恵みで、ただ福音でだけ解決できるのです。

でんどう
みことば
いのり



恐れのある日に、私は、あなたに信頼します。(詩篇56:3)

神様の子どもは、すでに世の中を生かす「光と塩」です。イエス・キリストをじまんして、いのちの福音を伝えるレムナントがこの世を変えるほんとうの希望です。

ひかりとしお

神様は私たちが世の光と塩として召されました。召された希望をもって光と塩ということばを入れた詩を書いてみましょう

この世を生きる間、光と塩の役割をして、証人となるように正しく、大きな信仰をください。私をとおして家庭と友だちと学校と世の中を変えてくださるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。

私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の救いは神から来る。(詩篇62:1)

25 でんどう伝道のためにどのように生きてますか

○ Sat 土曜日

おはなし黙想4 2010. 8. 14 (レムナント伝道学 240 講)

アフリカの人里はなれたところに宣教をしに行ったある宣教師が戻ってきました。

「アフリカでの生活はどうか?」

宣教師の友だち1人が宣教師にたずねた。

「私があちらにはじめて到着したときは、まるで動物のおりの中に投げ込まれたように絶望的でしたよ」宣教師はため息を一度ついて答えた。

「どういうことですか?」宣教師の友だちは、おどろいてもういちどたずねました。

「その原住民は、とても未開な人たちだったので、特に同情心はまったくありませんでした。いっそ動物のほうが彼らよりましだったかもしれません。赤ん坊がいるあるお母さんは、赤ん坊がひどく泣くから、そのまま小川に投げ込んで殺したのですよ。また、足がおれて歩くことができなくなったおいたお父さんを道端に捨てて死なしてしまった人もいましたよ。彼らには同情心というものがなくて、まったく同情心が何かも知らなかったのです」

「それでは、そのような人々にどのように伝道したのですか?」宣教師の友だちはもっと気になって宣教師に近づいてたずねました。



私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の望みは神から来るからだ。(詩篇62:5)

宣教師は、そんなに自慢することではないというように簡単に話した。

「伝道というより、そのまま暮らしていたのです」

「どのように暮らしたのですか?」

「たんに、泣いている赤ん坊を見れば抱いてなだめてあげて、足がおれた人を発見すれば治療してあげて、また悲しんでいる人々がいたら、あれこれ助けてあげて、そのように暮らしたのです。すると人々が私に『このようにする理由はなんですか?』とたずねたのですよ。それで、私は福音を伝える機会を持つようになったのです」

「その人々が福音を受け入れたのですか?」

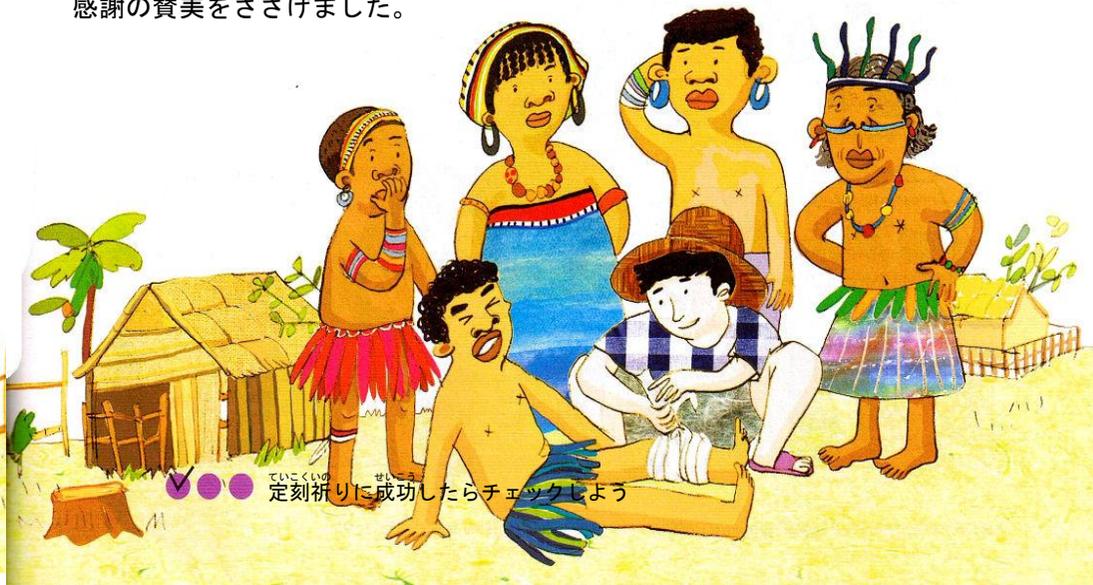
「もちろんです。私がおそこを出てくるときには、そこに教会が一つ立てられましたよ。」

宣教師と友だちは、アフリカの原住民に

福音を伝えるようにされた神様に

感謝の賛美をささげました。

*レムナントは、信じていない友だちに福音を伝えるためにどうしたらよいかを考えてみましょう。



定刻祈りに成功したらチェックしよう